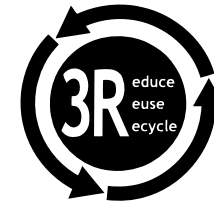


中部経済産業局 産業企画部 環境・リサイクル課行
(FAX: 052-951-2568)



平成15年度リサイクルセミナー in 中部
「3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間」普及啓発事業

開催のご案内

平成15年度リサイクルセミナー in 中部 受講申込書

平成15年 月 日

会社・所属機関名: _____

住所: 〒 _____

TEL: _____ FAX: _____

受講者氏名	所属・役職名

主催: 中部経済産業局
財団法人 クリーン・ジャパン・センター
環境パートナーシップ・CLUB
連携協力: 財団法人 2005年日本国際博覧会協会

20世紀に入って展開されてきた大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会活動は、技術の飛躍的な発展、経済の高度な成長をもたらしましたが、一方で環境への負荷が大きくなり、また、資源循環も阻害してきました。21世紀はこのような状況から脱却し、環境と経済を統合した持続可能な発展を可能とするような社会、すなわち、「循環型社会」の形成を図ることが喫緊の課題となっています。そこで、我が国は、この循環型社会の形成に向けて、平成12年に循環型社会形成推進基本法で基本的な枠組みが示され、また物品特性に応じた容器包装、家電、建設資材、食品リサイクルの各法が施行、さらには昨年7月に自動車リサイクル法も成立する等、課題解決に向けた法的基盤、社会システム等が着実に整えられてきています。さらに、このような整備にともない消費者、事業者、行政がそれぞれ役割分担し、循環型社会形成に向けた取組みを鋭意推進しているところです。

一方、2005年3月から「自然の叡智」をテーマに、「循環型社会」をサブテーマに「愛・地球博」が開催される中部地域は、こうした循環型社会形成に先進的に取り組み、その成果を国内外にアピールしていく役割を担うべき地域といえます。

そこで、中部経済産業局、財団法人 クリーン・ジャパン・センター及び環境パートナーシップ・CLUBが主催して、標記セミナーを開催することとなりました。このセミナーでは、基調講演として行政及び学識経験者に循環型社会形成に関連する最新の状況について、それぞれの立場で講演いただくとともに、NPO、事業者、行政からパネリストをお招きしそれぞれの取組みの現状と今後の展望を広く討論していただきます。

ここに多数のご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

- 1. 開催日時 平成15年10月31日(金) 13:30~17:00
- 2. 開催場所 産業技術記念館 大ホール (http://www.tcmiit.org)
名古屋市西区則武新町4丁目1番35号
電話:052-551-6115
(詳細は次ページ会場案内をご参照下さい。)
- 3. 参加費 1,000円
- 4. 定員 300名程度



このセミナーは競輪の補助金を受けて開催するものです。

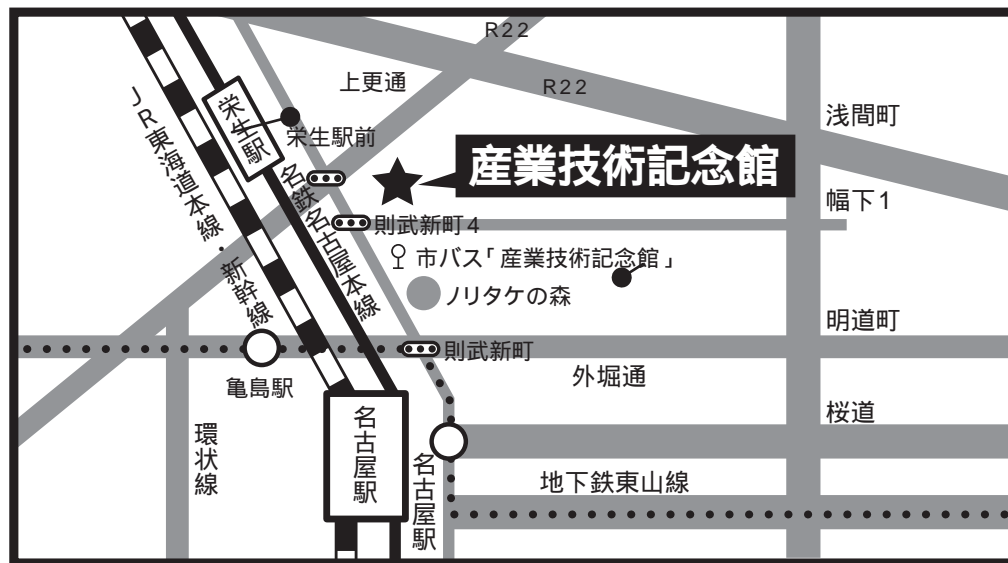


愛・地球博パートナーシップ事業



5. 参加締切 最終ページの申込書によりFAXでお申込み下さい。
6. 申込先 中部経済産業局 産業企画部
環境・リサイクル課（担当者：杉山・長村）
〒460-8510 名古屋市中区三の丸2丁目5番2号
電話：052-951-2768
ファックス：052-951-2568
7. 問合せ先 中部経済産業局 産業企画部 環境・リサイクル課（上記に同じ）
（財）クリーン・ジャパン・センター
セミナー事務局（担当者：竹下、伊藤、柴田）
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-6-2
電話：03-3432-6301
ファックス：03-3432-6319
8. 参加締切 平成15年10月17日（金）
（定員になり次第締切りといたしますので、お早めにお申し込み下さい。また、参加費は当日受付にてお支払い下さい。）
9. 会場案内 交通：〔名鉄〕名古屋本線「栄生駅」下車、徒歩3分
〔地下鉄〕東山線「亀島駅」下車、2番出口より徒歩10分
〔市バス〕名古屋バスターミナル レモンホーム10番のりば
「名古屋駅」行（循環）「産業技術記念館」下車、徒歩3分
〔駐車場〕乗用車300台、大型バス10台（無料）

〔 周 辺 地 図 〕



プログラム（予定）

13:30	開 会
13:30～13:40	主催者挨拶 経済産業省中部経済産業局長 細川 昌彦 環境パートナーシップ・CLUB理事 川嶋 一元 （出光興産(株)愛知製油所 所長）
13:40～14:10	「最新の3R関連施策の動向について」 経済産業省産業技術環境局 リサイクル推進課長 井内 摂男 （略歴） 昭和58年 東京大学法学部卒業 同 年 通商産業省入省 昭和63年 米国コロンビア大学経営大学院留学 平成10年 通商政策局中東アフリカ室長 平成13年 （財）2005年日本国際博覧会協会企画事業部長 平成15年 現職
14:10～15:00	「循環型社会の考え方と物質循環ネットワーク設計」 豊橋技術科学大学エコロジー工学系 教授 藤江 幸一 氏 （略歴） 昭和55年 東京工業大学大学院博士課程終了（工学博士） 同 年 東京工業大学資源化学研究所助手 昭和63年 横浜国立大学工学部物質工学科助教授 平成6年 豊橋技術科学大学エコロジー工学系教授 この間、昭和58年～昭和60年 米国オハイオ州立大学博士研究員
15:00～15:20	< 休憩（20分） >
15:20～17:00	パネルディスカッション 「循環型社会の実現に向けた取り組みの現状と将来」 コーディネータ： 豊橋技術科学大学エコロジー工学系 教授 藤江 幸一 氏 パネリスト： （株）日立製作所インターネットプラットフォーム事業部 戦略技術センタ エコロジー推進部長 田栗 順一 氏 トヨキン（株） 取締役社長 鈴木 和弘 氏 （株）エックス都市研究所第二研究本部 取締役 エネルギー・環境計画部長 内藤 弘 氏 NPO法人 環境市民東海 代表理事 向井 征二 氏 名古屋市環境局 理事 鈴木加代子 氏
17:00	閉 会